

会 議 録

会議の名称	令和6年度第2回上尾市立平方北小学校再編検討協議会	
開催日時	令和6年10月3日(木) 午後3時から午後4時30分	
開催場所	平方北小学校 会議室	
議長(委員長・会長)氏名	会長 長嶋 佐央里	
出席者(委員)氏名	福島 禎子、伊藤 由佳、上村 友佳、橋村 則史、本館 弘貴、佐藤 智栄、陣ノ内 文江、河原塚 律緒、鮫嶋 紀子、小森 幸男、手塚 雅博、青木 一弥、三日月 桂子、廣林 達哉	
欠席者(委員)氏名		
事務局	学務課 吉羽主幹 指導課 玉造副主幹 新しい学校づくり推進室 深井室長、矢部主査、樫出主任、矢野主任、石川技師	
会 議 事 項	1 議 題	2 会 議 結 果
	(1) 議題 ① 子供たちの学びに望ましい学校規模について ② 教育環境に関するアンケート調査の結果報告 ③ 意見交換(フリートーク) (2) その他	別紙「議事の経過」のとおり
議事の経過	別紙のとおり	傍聴者数 8名
会議資料	別紙のとおり	
議事のでん末・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。 令和6年11月11日		
議長(委員長・会長)の署名		<u>長嶋 佐央里</u>
議長に代わる者の署名 (議長が欠けたときのみ)		_____

議 事 の 経 過

発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
会長	<p>それでは、本日の資料及び議題について、事務局より説明をお願いいたします。</p> <p>議題 (1) 議題 ①子供たちの学びに望ましい学校規模について</p>
事務局	[事務局より会議資料に基づき説明]
会長	<p>ただ今の内容で何か質問等がございましたら、ご発言をお願いいたします。</p> <p>〈主な質疑・意見〉 特になし</p>
会長	<p>ないようであれば、続きまして、教育環境に関するアンケート調査の結果報告について説明をお願いします。</p> <p>②教育環境に関するアンケート調査の結果報告</p>
事務局	[事務局より会議資料に基づき説明]
会長	<p>ただ今の内容で何か質問等がございましたら、ご発言をお願いいたします。</p> <p>〈主な質疑・意見〉</p>
A 委員	<p>アンケートで4つの学校（平方小学校、大石南小、平方東小、今泉小学校）を、選択していますが、この説明がおかしいと思うのですが、今泉小学校では近くの方は平方北小学校を選択することはまずないと思います。</p> <p>私の孫も今泉小の近くに住んでいますけど結構な距離があるので選択肢に入らないと思います。平方小学校と平方東小学校と平方北小学校の範囲内であれば、このパーセントは違ってくると思います。</p>
事務局	<p>最後にご説明をさせていただいたアンケートは、4校（平方小学校、今泉小学校、平方東小学校、大石南小学校）の学区の方になります。</p> <p>ですので、その学区の方がもし平方北小学校に通えるようになったら通いますかという設問になってございます。</p>
A 委員	<p>意味は分かりますけど、あまりに距離が離れている方にアンケートを出しても、満足な回答が来ないと思います。</p>
事務局	<p>平方北小学校区に接する近隣の学校ということになりますので、そうしますとこちらの4校が該当したために、この4校の学区にお住まい</p>

	<p>の方にアンケートを取った次第でございます。</p>
B 委員	<p>学区の際にあるらしいです。今泉小学校近いから。場所によっては通学できる。隣接している。友達が行くなら私もそちらに行くのもいいかなと思ってしまう。</p>
C 委員	<p>道路を挟んで平方北小、道路渡ったら今泉小というところもあります。</p>
A 委員	<p>そうですね。</p>
事務局	<p>参考でモニターに写し出したものがあるのでご説明させていただきます。(別添資料1参照)</p> <p>今平方北小がこちらにございまして、こちらの円が徒歩距離で1.5キロ圏内を示してございます。今回の基本計画では小学校の徒歩圏内は1.5キロ圏内にしようという形でまずこの円をひかせていただいております。</p> <p>その中でこの赤い点、いろいろあると思うのですけれども1.5キロ圏内にお住まいの方がこれだけいらっしゃるということで、今泉小学校だと、222人中79人が1.5キロ圏内の中にいらっしゃるという形であったため、こういった近隣の学校に今回アンケートをとらせていただいたという次第となっております。</p> <p>A様がおっしゃった通り、本当に近くのところでは再集計すると、パーセンテージが変わってくるということもごもつともでございますので、そちらのパーセンテージについては改めてこちらの方で確認を試みたいと考えてございます。貴重なご意見ありがとうございます。</p>
会長	<p>その他何かございますか。</p>
D 委員	<p>これは距離だけの問題であるのか、あと何年も前から平方北小が再編されるっていう、そういう情報を受けての思いなのかっていうことが表れてないなっていうふうに感じます。</p> <p>もしも再編されてしまうと思ったら、きっとそこへ入学したいとは思わないなと考えます。そういう数字としてはあまりにも衝撃的な数字で、でもこれは(平方北小が)ないも同然だっていうようなことがたくさん挙げられているように感じるのですが、これだけを見ては判断がしかねるなと感じます。</p> <p>アンケートはやはり設問によって回答がすごく変わってくるというのはあるので、例えば小規模であるけれども近い学校と、適正規模であるけれども遠い学校とでどちらを選ぶのかというアンケートはないですよ。そういう意味では確かに適正規模のメリットを拝見して最もだと思うところもたくさんあります。</p> <p>でも、こちらの分厚いほう(冊子)だとメリットに対しての意見数がたくさんあって、デメリットに対しての意見数はあまりないなど、小規模は小規模なりの思いが反映されているという印象を持ちました。</p> <p>ただクラス替えの問題ですとか、先生方の負担ですとか、そういったことを考えると、適正な学級数がいいのだろうなというのは納得でき</p>

<p>会長</p>	<p>ます。要はそういう学校に行きたいけれどもすごく遠かった場合どう選択するのだろうか。そこが問題ではないかと思います。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>他に何かございますか。ないようであれば、続きまして、意見交換に移らせていただきますがよろしいでしょうか。フリートークの形式で意見を伺いたいと思います。</p> <p>③意見交換</p>
<p>会長</p>	<p>子どもたちの学びに望ましい学校規模の実現に向けて1回目にも少し説明をいただきまして、事務局より平方北小学校の現状やアンケート調査を今日報告していただきましたが、現時点では皆様の平方北小学校の現状の学校規模に関して、どのようにお考えか、今 D 委員からご意見いただいたようにアンケートの取り方とか、もう少し聞きたいことや、そういったことが何かございましたら、忌憚のないご意見をいただければと思います。よろしくお願いいいたします。</p>
<p>E 委員</p>	<p>〈主な質疑・意見〉</p> <p>よく分からないので、確認したいことがございます。今日の説明で学校編成は良く分かりました。確かにその通りだと思います。その先なのですが、平方北小は実際の話、平方東小の方に行くっていうのは決定していますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>決定はしてございません。</p>
<p>E 委員</p>	<p>ということはそのまま残る可能性もあり、逆に平方東小から生徒さんたちを平方北小に呼んで、この学校が残る可能性もある。</p>
<p>事務局</p>	<p>そういうことを考える場がこの協議会のこの場です。</p>
<p>E 委員</p>	<p>そこは決定しているのかこれからの話なのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>これからです。</p>
<p>E 委員</p>	<p>もう一つ、一貫校、一貫教育方針でどちらなのがちよっと分からないのですが、それはもう決まったことなののでしょうか。そういうふうに進めていくのか、まだそれも決まってないのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>上尾市小中一貫教育基本方針については、令和5年3月に策定をさせていただきましたけれども、令和8年度から上尾市内全中学校区で小中一貫教育に取り組むことが決まっています。現在それに向けた準備を各中学校区の方で進めているところでございます。</p>
<p>E 委員</p>	<p>一貫の可能性はあるということですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>一貫教育の基本方針についてはあくまでも小中一貫教育という教育の内容になりますので、小中一貫というふうに言うと、施設一体型の小</p>

	<p>中一貫校とかそういうことをイメージしがちですが、そういうことではなくて、全ての中学校区で小中が一貫した教育を取り組んでいくという意味になります。</p> <p>ですので、施設一体型の小中一貫校を作るという意味ではございません。</p>
E 委員	<p>しかし、一番可能性がある学校ということになるとここになりますよね。そうすると、その他に瓦葺や大石南中、その辺もある程度進めているのですか。</p> <p>例えば、仮に平方東小と太平中と一貫校になる場合、その他に候補として出ている大石南中もそういうふうにとどこかの学校と一貫になるような予定は出ているのですか。</p>
事務局	<p>おっしゃられているのは、小中一体校という小学校と中学校が一つになったような学校のイメージということでしょうか。</p>
E 委員	<p>そこが分からないです。一貫校と、その一貫教育というのが少し私理解できていないので。</p>
事務局	<p>まず小中一貫教育というのは、小学校1年生から中学校3年生までの教育について一連の流れとして進めているものでございます。そういう教育の内容で連携を図る、指導をするのが小中一貫教育というものになっております。</p> <p>小中一貫教育は教育システムの話ですが、もう一つおっしゃられているのは小学校の建物と中学校という建物を一つにするというものだと思いますが、校舎を一つにしたからといって小中一貫教育学校、義務教育学校という物にはなりません。</p> <p>単純に小学校と中学校の校舎がくっついているだけなので、それぞれの学校がそれぞれ独立している状態でもあるということになります。</p> <p>ですので、校舎が一緒になることによって、例えば、小学校と中学校の先生の連携が図りやすいとか、あまり使っていない特別教室をお互いの小学校と中学校が共同利用することによって、より使える部屋にするとか、そういった部屋を共用利用できるので新しくITラボなどの最新の施設設備を入れた教室を一つ作るとか、そういったいろいろなメリットもありますが、それは小中一貫教育とはまた別の話です。</p> <p>ただし、施設が一体になっていて連携をしやすい形になっていると、小中一貫教育がより充実しやすいという研究や考えもあります。そのため、例えば平方東小学校であれば太平中学校と隣り合わせですので、そういったことが可能であれば、今後の建て替えのタイミングでは検討も進められると考えています。</p>
E 委員	<p>ありがとうございます。</p> <p>この先々、北小は生徒が減ってきていることを良く理解している。</p> <p>参考までに確認したいのですが、今の状態で平方新田、丸山団地、小敷谷東部、第二団地の子供が平方北小へ登校していると思いますが、地区別の児童数は分かりますか。</p>

B 委員	通学班を見ている感じで、中学校は分かれる子供たちは大体半々くらい。
事務局	今細かくは分からないのですが、数字じゃなくて申し訳ないですが現状の児童の居住地分布はこのような形になっています。(別添資料2参照) 小敷谷東部であればこのあたりかと思います。上尾道路を渡った側の方が比較的世帯数が多いと思われます。あとは、第二団地の前あたりも世帯数が比較的多い状態です。
E 委員	人数はわかりますか。パーセントでもいいです。
事務局	すみません。今すぐに分からないので、次回までに確認します。
E 委員	参考で大丈夫です。ありがとうございます。
事務局	偏りとしてはそのような方が多くなっているというところが現状です。
E 委員	先々、生徒数によって学校をどこにという話が出てくるのではないかなと、参考までに。
事務局	ありがとうございます。
会長	他にございますか。
D 委員	質問も混ざりますが、一貫教育というお話がさきほどありましたが、アンケートの設問5の学校再編についての中に、小学校と中学校で統合を行うというものがありますが、この統合というのは一貫教育とはまた別の形になるのでしょうか。
事務局	そうですね。別になります。
D 委員	統合とはどういう意味ですか。
事務局	統合するということになると、義務教育学校や一つの学校になっているようなイメージです。
D 委員	建物も共有で一つになるということですか。
事務局	そこもまた色々あるのですが、義務教育学校は人数が少ない学校が多く、一つの校舎を使う場合もあれば、1つの学校で校舎は分かれて使っているという形態があります。
会長	すみません、ちょっと話変えます。統合の話でアンケートを取るときには「統合とはこういうことです」という説明があってアンケートに答えていただいたのですか。

事務局	そちらについてはその具体的な説明はしていませんでした。
会長	それぞれの回答者がそれぞれに想像した方法で回答したということですね。分かりました。
B 委員	<p>上尾市の学校規模の考え方についてのところのアンケートを見ると最低でも3クラス希望の保護者が多いですが、現状、平方北小は全学年1クラスしかありません。この1クラスというのは、ただの1クラスではないと思います。他の標準的な学校で、3クラス以上あるような学校であれば、1クラスの人数って大体何人くらいでしょうか。</p>
事務局	概ね20人の後半から30人の前半ぐらいが多くなっています。
B 委員	<p>そうですね。平方北小は現状で1クラスの人数が20人を切っている状態で、うちの子は2年生ですが11人しかいません。</p> <p>だから、クラス数で1クラス少ない、3クラスくらいあった方が良く、そういうレベルの話ではないです。1クラスの時点でもう10人とか20人くらいしかいないのです。クラス自体の人数が少なすぎて、それはちょっと少なすぎると感じます。</p> <p>小規模はこぢんまりしてみんな目が良く行き届いていいなど、そういう小規模大規模のイメージの中で小規模がいいものだというイメージがあると思います。私達もそういうイメージはありますが、1クラスに数十人いる小規模ではなく、1クラス10人しかいない小規模では、普通の皆さんがイメージする小規模のメリットとはちょっと違うという気持ちもあります。</p> <p>どんなところにもメリット・デメリットがあると思いますが、ここまでの小規模校、言ってしまうと超小規模校ではメリット・デメリットどちらもありますが、結局デメリットに感じる部分の方が私としてはちょっと強く感じているというところを意見として出しておきたいと思いました。</p> <p>そして、平方北小を他の学校と統合するかどうか、学校の整備をするといったことも含めてですけれども、この近隣校の人数を上尾市の発表したデータで見ると、平方北小は112人です。一応ひかり学級（特別支援級）がありますが、そこを抜くと、各学年1クラスです。平方東小は358人で、特別支援級を抜かしても、全学年大体2クラスずつあります。平方小は244人で、1、6年生は1クラスで2～5年生は2クラスというデータが出ていました。なので、もし1番少ない平方北小と2番目に少ない平方小をくっつけたとしても、350人くらいです。1クラス30人で1学年3クラスが理想であると考えれば、1学年で90人。6学年で540人になります。</p> <p>これが適正なクラス単位だと考えると、平方北小と平方小を統合したとしても全然標準には満たない規模であるというのが平方地区の問題だと皆様に分かって欲しいところです。</p> <p>「統合はどうか」とか、「統合なんてしないで」というお話やチラシ、ポスティングなどよくありますが、それにちょっと惑わされないで欲しいなと少し思います。最近はこちらには来なかったですけど、ご近所の方や、もうお子さんが大きくなったお家に、「平方北小がなくなってしまいます、どうしますか」というポスティングがあったりして、「そ</p>

<p>F 委員</p>	<p>うなの」ってご近所の方にも言われたのですが、そういうことじゃないというところをもうすこし分かって欲しいなと思います。</p> <p>B 委員の意見を受けて、小規模校はやっぱ先生の目が行き届いているというメリットはかなり大きく取り上げられていると思いますが、先ほどのアンケートだと先生の負担が大きいということで、私達が思っている先生の実態と全然かみ合っておらず、私達が勝手に理想を押し付けているだけなのかなと思ってしまいました。</p> <p>教員が生徒を見るというのは職務であり当たり前のことではあります。その度合いは学校規模によって差があって、小規模だったらよく見てもらえると思っていましたが、他の仕事が増えてしまっていて、そこまで手が回らないのであれば、違うのかなと思いました。先生にとってもデメリットなのだと思います。</p> <p>あとは小中一貫教育というのも、私の甥っ子が通っていたようで、小学校が6年、中学校が3年ではなく、9年間の中で4・3・2の垣根を越えた教育をしていたような気はします。</p> <p>私も考えてみたのですが、小規模は学年同士では少ないかなと少し思いますが、交流しやすいという点もあると思いました。</p> <p>あとは、先生の実務上のことを少し知りたいなとは思っています。この仕事が多くなったとか、本当に生徒のことが見られているのかなど、一番子どもにも関わってくることだと思います。以上です。</p>
<p>E 委員</p>	<p>今の話について、私はこの学校へよく来ますが、確かに人数が少ないから目が届くので、教育の方にはメリットがあると思います。</p> <p>ただ学校として見ると、他の大きい学校や小さい学校でやることと同じなのです。まず先生の仕事として、例えば細かい話で環境の整備などいろいろあると思いますが、先生が少ない小さい学校でも他の学校と同じことをやるのにも、先生の数が少ないので大変だと思います。勉強はおそらく目が届いて上手くいくと思います。ただその他の仕事は先生に負担がかかるので大変だと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>現役の先生方がいらっしゃるので、G 委員にお話をお伺いします。</p>
<p>G 委員</p>	<p>先ほど雷管の音が聞こえたかと思いますが、あれは6年生が陸上大会の練習をしているところです。</p> <p>私も昨年度6年生の担任だったのですが、6年の担任が多分小学校の中で一番仕事量が多いと思います。例えば2学期の行事ですと修学旅行や、陸上大会、昨年度は運動会が9月にありました。その修学旅行一つにしても、私が前いた大石小学校は5クラスだったので、旅行会社と打ち合わせする担当、子どもに渡すしおりを作る担当、会計の担当、食物アレルギーの担当など5人で仕事を分担していましたが、それを全部1人がやることになるので、やはりその行事の負担とかはあるかなと思います。</p> <p>それに加えて校務分掌というのが平方北は平均3つですが、他の学校では2つや1つであったりします。学年の行事に加えて自分だったら、生徒指導と情報と社会科みたいなものが昨年やっていたりしましたが、それが（負担では）あるかなと感じます。</p> <p>ただ、校長はこちらの働き方は本当によく考えてくれていて、削減す</p>

	<p>るところは削減しながらやっていこうというところでは、教員が忙しいからということはもちろんありますが、それで小さい学校はやめましょうっていうのはしなくてもいいと思っています。私としては子どもたちの人間関係の広がりがないことや、切磋琢磨する行事ができない、そういったところで考えた方がいいと思います。子どもファーストでいきましょう。</p>
<p>会長</p>	<p>H 委員はいかがですか。</p>
<p>H 委員</p>	<p>今、G 委員からお話があったと思いますが、先ほどのアンケートの中で 1 人が持つ校務分掌というものがありました。やはり他の大規模校と比べると平方北小は多いというのは思います。私も前任が中規模校でしたがそれは実感しています。</p> <p>そうしますと、やはり先生方の働き方改革っていう話も出てきますので、先生達がスムーズに働けるようにすごく学校経営を工夫しなくてはいけないとは思っています。なので、校長として手腕を問われているところで、私も少し勉強していかないといけないので、先生方から意見をいただきながら進めているというのが現状です。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。</p>
<p>副会長</p>	<p>今は 1 学年で 3 学級くらいありますと、学年主任がいてあと何人かの先生がいるので、1 学年の教育を 3 人ずつの複数で見ることができません。そうすると、ベテランがいたりあるいは新任の先生が入って来るなど、子どもだけじゃなくて教員同士も切磋琢磨します。後は経験上の話からすると、1 学年で先生が 1 人になると、担任の先生は大変でした。</p>
<p>I 委員</p>	<p>いろいろな話を聞いていると、教員の方の負担がすごいなと思いました。</p> <p>今回のアンケートを見ても教員の方が、自分たちがきちんと子どもたちを見るためには適正規模が必要なのだ、ということで回答なさったのかとアンケートから読み取れます。</p> <p>先ほど校長先生の方からも学校経営の手腕ということで、私は学校関係のことをやったことがないのでよく分からないのですが、企業においてはいろいろな営業所がありまして、そこをきちんとやっていくのであれば小規模な営業所もあれば大規模な営業所もあります。大規模の営業所の下には課長がたくさんいますので分担ができますが、小規模の営業所の所長は全てを見ることになるのでかなりの負担があります。ただ、その際にそこ（教員）に全て押し付けてしまえば、最終的に子どもたちのところに負担が出てくるというふうに思います。それはつまり、小規模校の教員の方の負担が大きいということは、今の学校一つ一つのことではなく教育の全ての仕組みが何かおかしいのではないかと。</p> <p>（学校規模の）大きいところだと修学旅行もいいところに行けるとか、非常に「えっ？」と思ひまして、それでは平等でもなんでもないじゃないですか。そこからして、今の問題は全部繋がってくるということは、教育の仕組み自体、大きな問題ではないのかなと。子どもたち 1 人 1 人のことではなく、教育運営というぐらゐの仕組みに大きな問題であ</p>

って、再編以前の問題です。

そこがきちんとしてから、再編どうしましょうかとか、規模をどうしましょうかという話をしないといけないと思います。

今、学校が小さいから先生や子供が大変ですということに対して、今が大変なのは分かるし、すぐやらなければ今の子どもたちかわいそうだけれど、そこが一緒くたになっています。

各学校の先生も、皆さん一生懸命やられているというのはよく分かりますが、まずは子どもたちのことを考えてやらないといけないというのが、お話を聞いていて思いました。

あと、先ほどの平方北小に行きますかというアンケートが冒頭にありましたけど、突然に「あなたの子どもを平方北小に行かせますか」という話を受けて、訳が分からないまま「はい」と言う人はほとんどいないと思います。なぜ平方北小に行かなければいけないのか。平方北小がどういう学校なのか。そういう説明もないのに、「平方北小に行きますか」と言われても誰も「行きます」なんて言わないじゃないですか。

先ほど D 委員もおっしゃいましたけど、アンケートはいくらでも操作できるじゃないですか。そちらが操作したとは言いません。そういう意味で言っているわけではありません。

アンケートを取るのも大変なものだと思っているのですが、ただ何故このアンケートを取るのかを明示する必要があったと思います。

今平方北小は非常に子どもたちが少ないので、もし通われる方たちがいればこういうふうになります。だからこそそういうことを考えていくっていう、そういう判断ができるように説明した丁寧なアンケートの取り方が必要だったのではないかという気はします。

多くのアンケートの結果を見ていると先ほど出ていましたけど、やはり通学時間や、通学の安全性。安全性も距離も同じようなものだと思いますが、そこを保護者の方たちは切望しているわけです。うちの娘たちは学校から 5 分、10 分以内の場所に住んでいたのも、最後に中学校になって少し遠くなって学校行くのが嫌だになって言い出したくらいです。

だから子どもたちも通学距離は気にすると思います。そういう面ではこの先どうしたって再編が必要になると思います。子どもの人数がどんどん減ってくれば、今の 3 つの小学校で成り立つかって言ったら成り立たないわけです。ここはもうはっきりしているわけじゃないですか。じゃあどこに小学校置くのですか。一番大きいところはここです。だからここに行くのです。そしたら今平方北小問題でやっていますけど、全体の問題でもあるわけじゃないですか。本当にこのやり方で良いのですかっていうのはアンケートを読んでいてそういう感じがしました。

平方北小だけ何とかすればいいのであればこのやり方でいいと思いますが、子どもの人数がどんどん減っていったら、最終的には平方には小学校は 1 校で良いということになるのであれば、その 1 校の運営はどうするのか。そこまで持っていく間においてはどうするのか。そこに意見を集中していかないとどうしようもないですし、そうなったら通学の問題もあります。

子供たちに 1.5 キロも行き帰りに歩くというのは、少し鍛えられて良いかもしれませんが、そんなに時間かけて行くようではかわいそう

	<p>ですし、そういうことを考えてどういうふうにするか。</p> <p>漠然といろいろなアンケートやお話があったりしますが、最終的には平方の子どもの人数が何人くらいになって、学校規模を適正規模にすることを想定した場合、平方の地区全体で学校を何校になっているのか。そういったことを示したうえでアンケートを取るなど、子供たちの意見を聞いた方がいいのではないかと感じます。</p> <p>再編した時にうちの子をこちらにとやるのもあるけれども、やはり子どもの心っていうのを大切にする必要があります、そのために子どもの意見をもう少し聞いた方がいいと思います。ただし、子供の意見を聞くというのは難しいことだとは思っているので、先生たちにお任せするしかないと思っています。</p> <p>そういったことをこの間資料をいただいたり、今お話し聞いていて感じました。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。他に何かございますか。まだ発言されていらっしゃらない方もいらっしゃると思いますので、少しこちらからもご指名したいと思いますが、J委員、何かございますか。</p>
<p>J委員</p>	<p>さきほど I 委員が言っていたように、子供たちの意見を聞くのはいいなと思ったのでぜひやっていただきたいなと思います。私も入学時検診前後の入学前にアンケートが自宅のポストに入っていて、情報が何もなかったのを見て、やはり小学校がなくなるのかと思いました。親としては、子どもが統合の可能性がない学校に入学させたかったので教育委員に問い合わせたところ、再編についてはまだ再編の形はできてないという話をお聞きし、学区の違う小学校に入学させることについては、何らかの理由が必要なことや、通学路の問題から違う学校に通わせることはできないと言われました。</p> <p>親としてはすごい入学式は不安でしたが入ってみると、小学校の人数が少ないので C 委員のお子さんも、他の子も、子どもとしてはすごく楽しいみたいです。アリオに行くと同じ学校の他の学年の子がいて挨拶をしたりするなど、そういうところがあるのはすごくいいですね。1年生だけど、5年生や6年生と学校から帰ってきたり、一緒に遊んでいる姿を見ると、小規模でもよかったのかなと感じるところもあります。</p> <p>ただ、平方北小が再編で大きい学校になって人数が増えた時に、子どもに対応できるのか不安要素ではあります。</p> <p>しかし、さきほど言われていたように、再編しても人数が少ないというのであれば、また話が変わってくると思います。その場合に不安なのは、通学路です。</p> <p>小学校とはまた違う話になりますが、地域の住民も減っているというのはよく聞いていたので、そういうところもまた最終的には小学校統合だけで終わる話ではないのかなと思いました。また、先生たちの意見を聞いて、平方北小は子供の数が少ないからすごく目が行き届いてすごく良いなと思っていましたが、先生たちの負担が大きいっていうのを知れて良かったかなって思います。</p>

C 委員

同じような意見になってしまいますが、今回のアンケートを見て、教職がすごく大変なのがありました。今、先生が大変だというのがわかっているからなりたい方はあまりいないかと思います。その先生が大変というのはなんとなく分かっていたのですが、それが自分の思っていた以上でした。

さきほど意見があったように、もちろん子どもが一番です。しかし、私の意見としては先生も大事だと思います。

今はされていない方もいるかもしれませんが、皆さん仕事をされているとおもいます。仕事をしていて環境はすごく大事です。もちろん仕事はお金を得て生活するためには必要なものではあり、その手段として教職を選んだ方だったとしても、仕事がつらい中で精神面にも負担を受けて子供の面倒を見てもらっているのは申し訳ないと思っています。特に先生たちは対人で相手も大人ではなく、簡単に分かり合えないため。

簡単に言ってしまうのですが、先生たちの実務を少し楽にできるように1人、2人増やせばいいのではと思いました。そのため、そういった手段について調べました。スクールサポーター、アップイスクールサポーターさんは教職の免許がない人でもできる制度のため先生の補佐しかできないですが、教員のサポートをできるという制度を見かけました。小規模校にはそういう人を入れてあげてほしいと思います。

話が少しずれますが、もし小規模校として続いていくなら、先生たちにもう少し優しくしたほうが良いと思いました。働く先生も人なので、家庭があったり自分の生活もあるので、そこをどうにかしてあげてほしいです。子供が在学して見てもらっているのも、先生がすごいというのは日々感じていますので、先生たちもどうにかしてあげてほしいとこのアンケートを見て思いました。

また話しが違う方向になってしまいますが、小規模校はさきほど言っていたよう良いところもあり、低学年の時はすごくありがたく思っていました。

しかし、子供の年齢が上がってきたときに、アンケートに書いてある通り人間関係などに直面したときに、クラス替えがないことが子どもにこんなに負担になるのかと思いました。逃げ道がないというか、行きたくても行けない子というのはきっといると思います。もしクラス替えがあって嫌だった子と分かれられたら、次の学年からは1年行けるということがあるかもしれない。だけど、クラス替えができないために何年か通ったが、その後ずっと通えなかったということがあるかもしれない。アンケートを見てそういう意見がありました。そうすると、人数が多くて、クラス替えができるというのは、小学生である6歳から12歳の子たちにとってはすごく大きなことだと思います。

また、嫌な子と離れるだけでなく、仲が良い子と分かれるのも大切な経験で、仲がいい子と別れて悲しいという感情も大事だと感じます。そこから新しい友達ができるという経験もありますし、そういう経験は多分この今しかできないと思います。それがないまま育っていくのは、他の学校と比べるともったいないと思います。クラス替えがないことに良いこともあるかとは思いますが、「クラス替え、何組だったー」という経験が今の平方北小の子たちにはないことは、経験値として損ではないかと思っています。

A 委員	<p>今の件でよろしいですか。</p> <p>今の件で感じることは、平方北小の先生が一番分かると思いますが、クラス替えができればうまく学校に通えた子が何人かいました。結局、修学旅行も行けなくなってしまったけれど、そういうのを見ていました。私も10年近く子どもを送り迎えしているので、直接お話をしています。先生一番分かりますよね。一番苦勞して。クラス替えがもしできていれば、その子たちもちゃんと学校に通えたかもしれないと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。K 委員、いかがでしょうか。</p>
K 委員	<p>まずアンケートの調査結果を見て思ったのは、教員と保護者で意見が割れている。</p> <p>メリット・デメリットどちらを感じているかっていうところで、意見が割れていたのも、まずここから違うんだなっていうところを感じていたのですが、保護者の方はメリットの方が大きくて、教員の方はデメリットが多いですが、ほぼ45%、55%くらいではほぼ同じくらいでした。だからやっぱりそれぞれ良いところがあるし、それぞれに悪いところもあるというのを感じます。</p> <p>教員の方が、教員歴で15年までの方と15年から30年までの方でわざわざ分けられていて、なぜかと思いましたが、ベテランの方はいろんな学校を経験したうえでデメリットを感じると答えているので、一番その意見が大事なのではないかと思いましたが。保護者は自分の子どもが通っている学校のことしか知らないし、小規模校だったら小規模校、大規模校だったら大規模校、それ以外のこと多分ほとんど知らないと思います。</p> <p>なので、いろんなバランスはあると思いますが、どちらがいいかとなると、小規模校よりは、少人数クラスの方が良いのだなとそういうふうにも汲み取るべきものがあるアンケートではないかと感じました。</p> <p>あと、どういう対策していくかという先の話はまだ早い感じもします。学校選択制にするとか、学校の数を減らすのか、区域を分けるのか、いろいろあると思いますが、選択制は良くないと思います。選択制にした時点で多分優劣が生まれてくると思うので、それは義務教育の段階ではよくないかなと思います。</p> <p>最終的には学校の数を減らして、それぞれの区域を広げて子どもを集めるしかないのではないかなと感じています。</p>
会長	<p>ありがとうございます。L 委員はいかがでしょうか。</p>
L 委員	<p>先ほど教員の方からお話があって同じ意見なのですが、小規模の学校だとクラス替えがない、またいじめが起きたとき、その問題を抱えたまま小学校6年間過ごしてしまう。</p> <p>これって結構大事なところで、一番子どもたちが気にするところだと思います。親としても子どもがいじめにあったりしたら、無理して学校行かせてないのかなと思います。学校行かないと勉強もできないし、友達もできないので、やはりクラス替えとかそういった一回リセットが多少でもできる環境が必要かなと思います。</p> <p>人それぞれだと思うのですが、小学校7歳から12歳、中学校の13歳</p>

	<p>から15歳って大きくなるにつれて、グループが個々で多分できて、新しい友達を作るのがちょっと緊張したりとか、それで飛び込んでいけなかったりして、新しい友達を作るのが多分難しくなっています。であれば小さいうちに、みんなでわちゃわちゃと友達を作れる時間に、友達の輪を広げてあげるっていうのも、少ない人数よりかは、多少ちょっと多い人数の環境に子どもをおいてあげた方が、今後中学生になったときにもまたお友達が増えて、そういう子どもたちの生活がしやすい状況が作れるのかなと思っています。</p>
<p>会長</p>	<p>M委員はいかがでしょうか。</p>
<p>M委員</p>	<p>私はもう子どもも当の昔のOBですので、皆さんのように学校に対しても、熱い思いはちょっと違うのかなという思いで今日アンケートの結果報告を聞かせていただいて、大方の意見ってこういうことなのだろうなという見方をさせていただきました。</p> <p>ただ、第一回目の協議会のときには、この先どうなるのかなって思いがありました。今日I委員をはじめとして、私にとって、とても参考になるようなご意見がたくさんあったので、これから会議がどのような方向に向かっていくのかということを考えていくのに、良い話し合いだったのではないかと感じます。</p> <p>少し他人事のような意見で申し訳ないですが、これからどんなふうを検討していけばいいのかしっかりと考えていきたいなと思って皆さんのご意見を聞かせていただきました。</p>
<p>会長</p>	<p>ありがとうございます。そろそろお時間になります。次回の会議とかに向けて言っておきたいこととかある方いらっしゃいますか。よろしいでしょうか。</p> <p>今回いろいろとご意見いただきました。この中で少し私の方でもメモを取ったり、事務局の方でメモを取っていただきましたが、これを取りまとめて次回の会議でそれぞれ出た意見を取り上げて、議論を深めたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>(2) その他 他に内容であれば、その他、事務局から何かございますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>はい。今後の予定でございますが、3回目の協議会は12月19日を予定しております。ご協力のほどよろしくお願ひいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>以上で議事を終了させていただき、進行を事務局にお返しいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>5 閉会</p> <p>長嶋会長ありがとうございました。本日、予定していた令和6年度第2回上尾市立平方北小学校再編検討協議会を終了しますので、閉会のあいさつを青木副会長よりお願ひします。</p>

副会長	以上をもちまして、令和6年度第2回上尾市立平方北小学校再編検討協議会を終了いたします。
事務局	青木副会長ありがとうございました。第2回上尾市立平方北小学校再編検討協議会は以上でございます。皆様お疲れさまでした。 以上